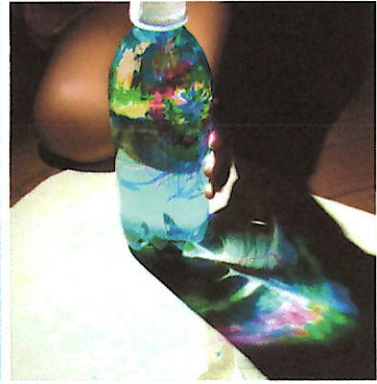


おうちアートのじかん ⑤

ひかりのいろとかげ

水やペットボトルなどで、光や色をみるものをつくります。
ペットボトルに水を入れると、中に入れたものが動きます。
その変化を通して見る、光や影の形、大きさ、
色をつかったあそびです。

それぞれのペットボトルの中に、海や川の中、宇宙、
人や乗り物が行き来する世界が広がってくるかもしれません。



●ざいりょう

- ・蓋のあるペットボトル（なるべく凹凸の少ないもの）
- ・使わなくなったクリアファイルや透明ビニールなど（5cm角程度）
- ・油性ペン（段ボールなどを敷いて）

===おうちにありましたら===

カラーセロハン紙やスズランテープ
お花紙、ビーズなど（中に入れます）

洗濯糊（入れると水の動きがゆっくりになります）

水性ペン（色水作りにも使えます）

懐中電灯やLEDライト



●つくりかた

- ①段ボールなどを下敷きにして、クリアファイルや透明ビニールなどに油性ペンで絵を描いたり、色を塗ったりします。
- ②描いた絵をペットボトルの中に入れます。セロハン紙やスズランテープ、お花紙なども切ったり裂いたりして入れます。
- ③ペットボトルに水を入れて蓋をしっかりと閉めます。

＊洗濯糊がある場合は、水を2/3程度入れてから洗濯糊をゆっくり注ぎます。



●あそび

光にかざしてみたり、ふったりすると…「あわ！いっぱい！」
「ひっくりかえすとのぼってくるよ」「およいでるみたい」
暗い所でもLEDライトを使って光をあてて、光と影の様子を見て遊べたらと思います。また、いくつか作って並べたり、組み合わせたり、転がしたり、広告紙などで輪っかを作って輪投げの目標にしたりとゲーム性のあるあそびや、ジュース屋さんなどのあそびへと展開していくこともあるかもしれません。

●みずのいろじっけん

好きな色の水性ペンで紙に描いたものを水の中に入れて…
描いた絵や水はどうなるかな？

